

# 南部地区だより

## 第6号 vol.6

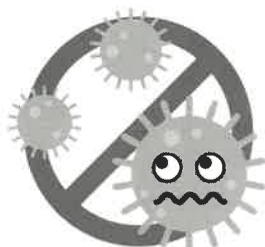
<発行> 南部地区だより編集委員会

### 令和4年度イベントについて

南部地区連合自治会 会長 横田 隆

令和4年度の南部地区の行事・イベント等は、コロナの関係で中止とします。

令和4年度連合自治会の新役員を右記にお知らせいたします。



### 令和4年度新役員

役職名	氏名	自治会名
会長	横田 隆	原
副会長	宮本 正憲	丸山
会計	飛田 純司	生野本村東
監事	氏家 昇	岩崎1
監事	亀山 淳一	生野団地
理事	大矢根 智	中東
理事	土居 満	下東

### 第4次南部地域活動福祉計画策定にあたって

南部地区社会福祉協議会 会長 増田 俊文

今年も台風や大雨の季節となり、九州では線状降水帯の影響で洪水の被害が相次いでおり、高齢者にとっても、不安な状況が増えています。また、南部地区でも高齢者の単身世帯も増えており、高齢者への見守り活動や安否確認、悪天候による災害時等、高齢者への支援体制を構築する事が急務だと感じております。

そこで南部地区社会福祉協議会では、第4次地域福祉活動計画を策定するため、各組織の代表者に集まっていただき、4月28日に1回目の打ち合わせ会を開催し、協議をいたしました。第1回協議内容は次の通りです。



#### 第4次南部地区地域福祉活動協議結果

日頃からできる近所の助け合い活動(見守り、声かけ、ゴミ出し)に重点を置き、ネットワークづくりの討を行った。

#### 困る事

- ・高齢者が困っているのは、農協麻野支所が本所に統合され預金の引き出しが不便になったことや、普段からの買い物やゴミ出しに不便を感じている
- ・高齢者の単身世帯が増加しているため、災害時等の見守り活動が重要となってきた

#### 実施するにあたっての問題点

- ・活動グループを作るのにあたって各組織の役員を地域ごとに選出しても、1年~2年で変わるため活動するのは難しい。要支援対象者を把握するために民生委員や市社協の情報は共有できないため、地域の調査をどういう方法で行うのか
- ・見守り推進員は現在の組織役員での活動は難しいので、新規に専任の役員を選出してはどうか
- ・見守り推進員の人選の把握はどうするのか
- ・個人情報を守るにはどうするのか
- ・入退院等をリアルタイムで要支援者の情報を把握するのは難しいので、各地域の自治会等の寄り合いで見守り活動の趣旨を説明し協力を得るようにしてはどうか
- ・活動はすべてボランティアで行うのは困難ではないか

以上のような意見が出され、いずれも大事な課題でありこれからも協議を続けていきたいので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 廃食用油の出し方の変更について

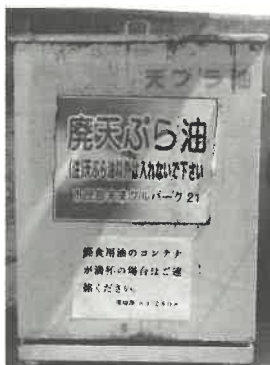
南部地区環境推進連合会 会長 妹尾 昭廣

ご家庭から調理の際に出る使用済みの油（廃食用油）は、令和4年4月から集積場所に出せなくなりました。

液体のまま出す場合は、未来クルパーク21または、南部公民館に設置してある専用コンテナを利用してください。

燃えるごみとして捨てる場合は、布または紙に含ませるか固めてください。

※エンジンオイル・機械油などは出せません。



専用コンテナ

## 地域住民の健康増進を支援！

南部地区健康推進員会 会長 山尾 茂子

健康増進の一環として、地蔵池ウォーキングを年間8回行っています。今年で18年になりますが、参加者が少なくなっています。各人の健康づくりのため、是非ご参加ください。

また、健康教室を年2回、三世代交流ウォーキングを毎年3月に計画しています。チラシを回覧しますので、多数のご参加をお待ちしております。

今後とも南部地区健康推進員会にご協力・ご理解をお願いいたします。



## 民生委員・児童委員の日活動強化週間

南部地区民生委員・児童委員協議会 会長 山崎 岩男

### 「活動強化週間」とは

5月12日から1週間を「活動強化週間」とし、民生委員・児童委員活動の周知のための取組みを、強化する期間としています。

### 令和4年度の活動

- 1) 65才以上高齢者への訪問活動強化とマスクの配布
- 2) 保育所、幼稚園への訪問とマスクの配布
- 3) 南部小学校への訪問とPR活動、ポケットティッシュ、フリーペーパーの配布



### 民生委員 欠員区域の新任委員の紹介 及び一斉改選について

**欠員区域** …… 本村西、東、北、自衛隊生野本町宿舎、いかの、センチュリー、公務員宿舎

➡ **飛田震也委員が、R3年10月から改選により新任委員となりました。**

**一斉改選** …… 令和4年11月30日（任期終了） 12月1日より新期スタートします。

## 令和4年度の活動状況について

南部地区長寿会事務局長 近藤 泰男

南部長寿会は、総人数208名で、令和4年度をスタートしました。

会長に宮本重行様、副会長に増田俊文様、楠瀬末喜様、山野百合子様が選出され、「健康・友愛・奉仕」を活動のスローガンとして、健康長寿を目指した健康づくり、地域高齢者への声かけ運動、豊富な経験や知識を生かした活動の機会づくり、社会奉仕活動など、老人クラブに託された使命を果たすべく、会員一同努力しています。

各種活動では、終息の見えない新型コロナのため、行事の中止や延期が重なり、さみしい限りです。そのような中でも、イキイキときめき大学南部校のくらしのセミナー「自然災害と損害保険」の講演会を参加者20名限定で実施しました。また、11月には日帰り旅行を計画しています。その他、南部地区だけのボーリング大会を7月、11月、2月と3回計画しています。

健康長寿は、日頃の適度な運動から。是非、南部長寿会に入会をおすすめします。

